



07 もっと おおきい かみさまの かんがえ

II コリント 10章5節 私たちは、さまざまの思弁と、神の知識に逆らって立つあらゆる高ぶりを打ち砕き、すべてのはかりごとをとりこにしてキリストに服従させ、

世の中を掌握したユダヤ人は、幼い時期から食事時間にゆっくり食べ物を食べながら、パパやママとたかさんの対話をします。このとき、対話をしながら他の人の話を詳しく耳を傾けて聞く姿勢をそなえるようになります。また、質問をやり取りしながら、たかさんのことを学びます。それなら、世の中の方法と比較することがなく、もっと大きな神様の考えを受ける資格がある神の子どもは、どんな時間を持たなければならないのでしょうか。

神様のみことばを持ってフォーラムする時間がなければなりません。その時間に神様が私に言われることを発見するようになります。また、完全な神様が私に向かって抱いておられる考えも知るようになります。そうすれば、私の問題や心配までも神様の計画の中にあることを分かるようにしてください。私は世の中を生かすために神様が選ばれたレムナントです。世の中より、もっと大きな神様の考えを持って、神様を現わす祝福を味わえるように、神様に知恵を求めましょう！



きょうのみことば



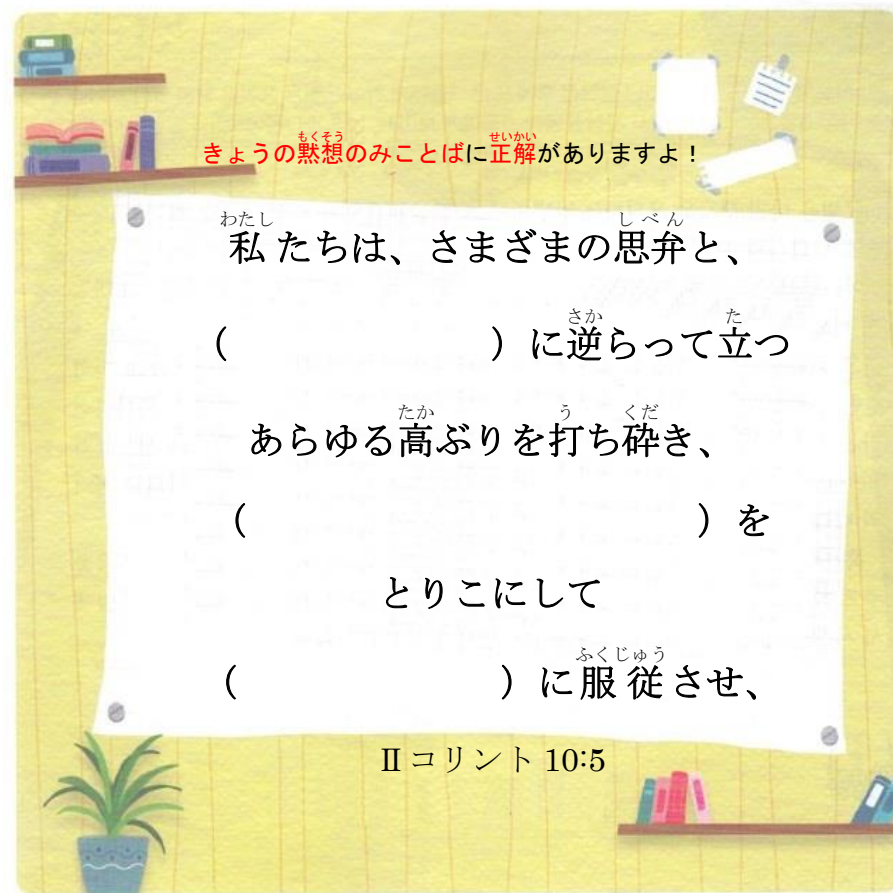
きょうのいのり

父なる神様！パパやママ、先生、友だちとみことばフォーラムをして、私に向かった神様の計画を悟るように、導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

下のみことばにある（ ）を埋めて、きょう神様が「子どもの祈りの手帳」でくさったみことばを、もう一度、黙想しましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんび
しりょう
準備する資料



08 わたしを いかす フォーラム

使徒
1章 3節

イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。

フォーラムは、私の考えを表現する方法です。真実のフォーラムは、私と現場を発見して、世界を変化させることができます。

イスラエルがローマの属国だった時代に、福音を悟った人々がいました。初代教会の信徒たちでした。彼らは、神様がくださったみことばを分かち合うフォーラムの祝福を味わいました。そしてフォーラムをしながら、福音をなくして伝えないイスラエルが奴隷と捕虜として苦しみに会ったことを発見しました。また、福音を回復するとき、神様がすべてを回復してくださるという約束も発見しました。その結果、持っているものも、自分を誇れることもなかった初代教会の信徒とレムナントが、世界福音化の主人公になりました。福音ですべての人を生かして、地域と国をいやす献身をしたからです。

もしかして、礼拝時間にフォーラムをしたくない時がありますか。フォーラムをしたくない心を与えて神様の考えを知らないようにさせる暗やみの勢力を打ち砕く祈りを始めましょう。神様の前で始めた私の真実のフォーラムによって、現場の変化が始まるでしょう。





父なる神様！私にくださるみことばによって、まず、私を生かす真実なフォーラムが始められますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



さがして書こう

神様と真実なフォーラムをしたレムナントの中に、初代教会の答えを受けた伝道者パウロがいます。彼が悟った神様のみことばを書いてある聖書箇所を見つけて、下に書きましょう。



使徒20:23-24

ピリピ 1:16

ピリピ 2:13



会う人

準備する資料



まことの ぶくいんを りかいしましょう

みんすうき
民数記
しよう 9 せつ
14 章 9 節

ただ、主にそむいてはならない。その地の人々を恐れてはならない。彼らは私たちのえじきとなるからだ。彼らの守りは、彼らから取り去られている。しかし私が私たちとともにおられるのだ。彼らを恐れてはならない。」

カナンを偵察した十二部族の代表の中で10人が「カナンは良いが、そこにいる人々に勝つことはできません」と報告しました。その報告を聞いた民は、その夜、大声をあげて泣き明かしました。エジプトに帰ろうと話さ人もいました。しかし「エリコの町はすでに征服されていて、そこにいる民は震えおののいている」と告白したヨシュアとカレブは、異なる報告をして、彼らの告白のとおりカナンを征服するようになりました。

斥候の始まりは同じだったのですが、結果が違う理由は何でしょうか。まことの福音を理解したこと、理解できなかったことが違ったからです。ヨシュアとカレブは、すべてのサタンの暗やみ文化に勝つ血の契約を堅く握りました。三つの祭り、契約の箱、幕屋を通して、イエスだけがキリストであることを理解しました。イエス・キリストが来られるカナンに行くことは、イスラエルが回復しなければならぬ神様のみことば成就だということを知っていました。

私はまことの福音を理解しているのでしょうか。今日、ヨシュア、カレブのように、まことの福音を理解するようにしてくださいと祈れば、神様が細かく導いてくださるでしょう。

感うのみことば

Blank lines for writing reflections.



父なる神様！ヨシュアとカレブのように、まことの福音を理解するように、毎日、神様が成し遂げられるみことばの中にあることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



読書旅行 8月には、どんな本を読みましょうか

かみさま 神様
じんかく 人格 ってなんですか？

ユ・キョンサン著、出版社 CUP (韓国)

よく生きるためには、だれよりも先んじなければならず、成功しなければならぬという話を聞いたことはありますか。ところが、これは神様が言われる話ではありません。人々が神様を知らないで生きていこうとさせようと、世の中を治めるサタンが作った話です。神の子どもとしてそろえることは別にあります。心の力を養うことです。

どんどん発展する現場を見るなら、心の力を考えることは簡単なことではありません。目に見える姿について行かなければならないと考えるからです。ところで、神様のみことばに耳を傾けて、心の力を養えば、あせる心が消えて、神の子どもがそろえなければならぬ姿をそろえるようになります。それは、まわりの人々の話を詳しく聞く傾聴、神様のみことばとパパとママ、先生など大人たちのことばに従って行動する従順、すべてのことは神様が計画されたという神の子どもとの奥義を味わう感謝です。これらすべてのことを「人格」と言います。8月には、のがしている人格をそろえて、現場を正しく見ることが出来る霊的な目を開けましょう。このことの手伝いをしてくれる本が「神様、人格ってなんですか?」です。

神様が愛してご覧になっているレムナントは、どこへ行っても現場を変えるようになります。8月の推薦図書を読んで、心の力を養えば、イエス様のように神様の目にも愛らしく育つでしょう。その答えの主人公となるように挑戦しましょう！

(この本は、韓国語しかありません。参考までに、そのまま訳しました：訳者注)

読書の でんどう

あひと 会う人

じゆんび 準備する資料

Blank grid area for notes.



まことの ちからを たいけんしよう

ヨシュア
14篇12節

どうか今、主があの日に約束されたこの山地を私に与えてください。あの日、あなたが聞いたように、そこにはアナク人がおり、城壁のある大きな町々があったのです。主が私とともにいてくだされば、主が約束されたように、私は彼らを追い払うことができます。」

神様の本物の答えはいつ受けられるのでしょうか。聖書に記録された信仰の人々が、いつ答えを受けたのか考えてみれば、知ることができます。それは、苦しみがきた時です。出エジプトをしたイスラエルは、カナンの地に入ったのですが、アナク山地という大きな問題に会いました。この山地には、ネフィリム人だったアナク人の子孫が住んでいました。ですから、だれも挑戦できなかったのです。そのとき、隠れた弟子カレブが、堂々と挑戦状を出しました。どうして、このような選択ができたのでしょうか。

最初に、過去の契約を覚えていました。出エジプト、紅海、荒野、ヨルダン、エリコを過ぎるたびに、ともにおられた神様を体験して、与えられた契約がありました。二つ目、今でも続く契約を覚えていました。モーセを通してカナンの地に入るようにすると約束された神様の契約が成就されることを体験しました。三つ目、未来にも契約が成就されることを信じました。カナンの地の征服は、神様の命令ですから、どんな問題も神様の計画を防ぐことができないということを感じて挑戦しました。今日、私もカレブのように過去、現在、未来に生きて働かれる神様のみことばを契約として握りましょう。そのような私に、神様がまことの力を与えてくださるでしょう！

きょうのみことば



きょうのいのり

父なる神様！私をカレブのように呼んでくださってありがとうございます。神様が私とともにいてくださるインマヌエルと、世界福音化の契約を抱いて、答えに挑戦するまことの力を増し加えてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



色をぬろう

ヨシュアに、アナク山地をくださいと言ったカレブの姿は、おどろくべき答えが続きました。下の絵に色を塗りながら、ふたりが神様の前にささげた祈りを考えましょう。



きょうの でんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料



11

きんようび

わたしは ぶくいんの しょうにんです！

使徒
1章8節

しかし、聖霊^{せいれい}があなたがたの上^{うへ}に臨^{のぞ}まれるとき、あなたがたは力^{ちから}を受^うけます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土^{ぜんど}、および地^ちの果^はてにまで、わたしの証人^{しょうにん}となります。

神様^{かみさま}は私^{わたし}を、時代^{じだい}を生^いかす福音^{ふくいん}の証人^{しょうにん}として呼^よばれました。時代^{じだい}を生^いかす福音^{ふくいん}の証人^{しょうにん}になるためには、まず先^まに知るべきことがあります。

最初に、私^{わたし}がだれなのかを知らなければなりません。私^{わたし}は、考^{かんが}え、心^{こころ}、生活^{せいかつ}にイエス・キリストの福音^{ふくいん}に深く根^ねをおろして、時代^{じだい}と国^{くに}を生^いかす人^{ひと}です。二つ目^{ふたつめ}、私^{わたし}がどこにいるのかを知らなければなりません。私^{わたし}とともにおられる神様^{かみさま}の霊^{れい}である聖霊^{せいれい}が導^{みちび}いてくださる、細^{こま}かい導^{みちび}きを受けるように祈^{いの}れば、知^しることができます。それだけではなく、サタン^{さたん}があたえる、「あせり」と「なまけ」を捨^すてるようになります。そのとき、神様^{かみさま}の計画^{けいかく}を見るようになります。三つ目^{みつめ}、私^{わたし}がどのようにするのかを知らなければなりません。私^{わたし}の霊^{れい}の状態^{じょうたい}を正^{ただ}しく見^みれば、知^しることができます。神様^{かみさま}が願^{ねが}われる霊^{れい}の状態^{じょうたい}をそろえているのかを確認^{かくにん}しましょう。足りない部分^{ぶぶん}があるならば、礼拝^{らいはい}と、毎日^{まいにち}、神様^{かみさま}がともにおられるという証^{あかし}拠^こを発見^{はっけん}すれば、少しずつ作^{つく}られていくでしょう。

私^{わたし}は福音^{ふくいん}の証人^{しょうにん}として選^{えら}ばれました。今日^{けふ}のみことばをもう一度^{いちど}、深く黙想^{もくそう}しましょう。私^{わたし}の生活^{せいかつ}で神様^{かみさま}に栄光^{えいこう}をささげるようにすれば、証^{あかし}拠^こを現^{あら}わすようにしてくださいましょう！

きょうのみことば

Blank lines for writing the daily message.

きょうのいのり

父^{ちち}なる神様^{かみさま}！私^{わたし}を時代^{じだい}を生^いかす福音^{ふくいん}の証人^{しょうにん}として呼^よんでくださって、ありがとうございます。私^{わたし}がこの祝^{しゆく}福^{ふく}を受けるレムナントであるという事^{じじつ}実^{じつ}を覚^{おぼ}えて、インマヌエル^{いんまぬえ}を味^{あじ}わう弟子^{でし}として成^{せい}長^{ちやう}することができますように。生^いきておられるイエス・キリストのお名^な前^{まえ}によって祈^{いの}りします。アーメン



作^{つく}ってみよう

私^{わたし}は現場^{げんば}で福音^{ふくいん}を伝^{つた}える証人^{しょうにん}です。次^{つぎ}のページ^{ぺいじ}の伝道^{でんどう}トラクト^{とらくと}を作^{つく}って、私^{わたし}が会^あったイエス・キリスト^{いすきりすと}を、証人^{しょうにん}として伝^{つた}えましょう。

友^{とも}だちに完全^{かんぜん}で、ほん^{ほん}とに、まこと^{まこと}の答^{こた}えを知らせてあげる
福音^{ふくいん}伝道^{でんどう}トラクト^{とらくと}を作^{つく}ろう

準備^{じゆんび}するもの
次^{つぎ}のページ^{ぺいじ}の
トラクト^{とらくと}、はさみ

- 次^{つぎ}のページ^{ぺいじ}を線^{せん}にそって
はさみで切^きって、表^{おも}裏^{うら}ではりあわせよう
- 内^{うち}側に^{がわ}に答^{こた}えが来^くるように
点^{てん}線^{せん}で折^ひろう
- 友^{とも}だちにわたすとき、最初^{さいしょ}の
ページとして上^{うへ}の絵^えが出る
ように折^ひろう
- 福音^{ふくいん}伝道^{でんどう}トラクト、
できま^{でき}ました！

福音^{ふくいん}伝道^{でんどう}トラクト、
友^{とも}だちにわたして
イエス様^{いすさま}の話^{はなし}をいっしょに
わかちあおう

きょうの
でんどう
会^あう人^{ひと}

Blank lines for writing the evangelist's name.

準備^{じゆんび}する資料^{しりょう}

Blank lines for preparing materials.



答えを教えてください！

まだ神様に会っていない友だちはいるのかな。その友だちが気にしているポイントに答えをあげて、福音であるイエス・キリストを通して、神様に会うように教えてあげる伝道トラクトです。
友だちに渡して、完全な答えであるイエス・キリストを紹介しよう。

<p>世界はだれがつくったの？</p>	<p>人はだれがつくったの？</p>	<p>変な問題が つぎつぎ 起きるよね</p>
<p>問題を解決する方法があるよ！</p>	<p>神様に 会えば いいのです！</p>	<p>聞いて みる？</p>



実線：きるところ

点線：おるところ

<p>サタンは人が神様とともにいることができないように引き離してじゃまをします。</p>	<p>神様は人を神様のかたちとして土で造って息を吹きこまれました。</p>	<p>はじめに神様は天と地を創造されて、地に動くすべての生き物と自然を造られました。</p>
<p>愛の神様！ いままで、私は神様がどんな方なのか、知らないで生きていました。これからは、神様をはなれさせたサタンにだまされなくて、神様のみこころおりに生きていくことができますように、導いてください。私の考えと心も守ってください。私を創造され、守ってください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン</p>	<p>サタンの運命に つかまっている人間は、運命から解放してくださるイエス・キリストを祈りで受け入れればよいのです</p>	<p>神様が造られた人は、神様とともにいるとき、サタンに勝つことができます</p>





12 しょうにんに なった わたしが すること

マイ 28章 20節

また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。

私を受けなければならない答えの中の答えがあります。神様のみことばが私に臨むことです。そのとき、神様が世の中を生かす証人として導かれるでしょう。それなら、本当に福音を知らなければなりません。

福音は、他のことにかえることができない唯一のことです。神様に会わないでまことの幸せを味わって生きる人は、ひとりもいません。ただイエス・キリストの福音によってだけ神様に会うことができます。それゆえ、私は、道、真理、いのちが入った福音の主人公であるイエス・キリストを正しく知って伝えなければなりません。また、私が行けない所に行き、この福音を伝えるようにする働きも必要です。それは、福音を通して多くの人を弟子とするときに可能です。このとき、本来の福音は何かを知っている人が弟子になるように見る目を持つようになるでしょう。

いまは、神様が私をなぜ呼ばれたのかを知るようになりました。福音であるイエス・キリストの証人として招かれた私のアイデンティティを覚えましょう。そして、地の果てまで福音だけを伝える伝道者の生活に挑戦しましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！この世を生かす福音を地の果てまで伝える伝道者の生活に挑戦する力を、増し加えてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



地の果てまで福音を伝える証人である私は、これから、飛行機によく乗るようになるでしょう。飛行機でよく起きることがある危機に対して、どのようにすべきかをクイズに答えて、あらかじめ準備しましょう。

飛行機で、トイレに行こうと席を立ちました。ところが、急に飛行機がひどく揺れます。このようなとき、どうすればよいのでしょうか。



- 1 その場で、すぐに床に伏せます
- 2 席に戻って、安全ベルトをしめます。
- 3 ついらく墜落するかもしれないので、あらかじめ準備するためにパラシュートをさがします。

(答えは下にあります)

きょうのでんどう

会う人

準備する資料